

大石便り

7月号
第2木曜発行
(第1号)

「地域活性の第一歩に」

昨年6月末より『伊達市地域おこし支援員』として、大石地区を担当している樋口健司です。

大石は歴史的な財産が数多く残り、自然に恵まれた地域です。代々伝わってきた伝統も残り、様々な行事や活動をしている人たちがいます。しかし、そういう大石の良さや、他の方部や集落のを知る機会がなかなか少ないように思います。また、少子高齢化と過疎化が進んでいく中、大石地区としてまとまりの必要性も感じます。



樋口 健司



ざっくばらんな話が飛び交いました

そこで、大石地区の住民の皆さんが情報を共有し、相互理解、大石全体の理解ができるような取組みとして、「大石地区の新聞のようなもの」を考えてみました。住民の皆さんに声を掛け、有志の方々による編集会議を経て、まずは支援員の取材を中心に始めました。追々、皆様からの記事や投稿、意見や提案を募りながら、より良いものに仕上げて行けたらと思います。地元のことを知ること、何かが生まれ、元のことを期待しています。

「大石地区で防災訓練」⑩

6月3日、下大石の三ノ輪・倉波・宮脇・西館・台馬越を対象にした防災訓練が行われました。大雨で土砂が崩れたという想定で、地域の住民が霊山ふれあいセンターに避難しました。

配布された県の資料によると、霊山町の土砂災害危険箇所数は215箇所あり、伊達市内の約42%を占めています。大石地区では、下大石の東側の山間部、北方部と南方部のほぼ全域に危険箇所が多くなっています。

大雨やゲリラ豪雨などの自然災害が増えている現在、日頃から非常時に備えて、準備をしておくことが大切です。



避難先の霊山ふれあいセンターに向かう住民

「惜しくも優勝逃す」

6月下旬、霊山町運動広場で「福島民報杯ソフトボール大会」(ナイター)が行われ、大石地区のニューヤンキース(大橋保男部長・杉菜畑)が出場しました。

25日の一回戦は、泉原ロッドバスターカと対戦し6対4で勝利しました。翌日の二回戦では掛田ジャイアンツに8対4で快勝しました。27日の決勝戦は、上小国イーグルスと対戦しましたが、守備の乱れなどもあり、1対8で敗れ、準優勝となりました。

梅雨の時期の大会のため、雨で試合が一週間順延されましたが、そんな中、大橋悠司投手(杉菜畑)は三連投で頑張りました。



決勝まで勝ち進んだ
ニューヤンキース

「ほれ話」：「私が小学生の頃(○十年前)は、網でたくさんホタルを取りました。だんだん減ってきてはいたのでしょうけど、5〜6年前くらいからホタルが少なくなったような気がします(ミ)

季節の便り

「水無月の大祓」㊦

水無月の夏越の祓 する人は

千年の命 延ぶといふなり

(拾遺和歌集)

6月30日、霊山神社で「水無月の大祓式」が行なわれました。境内では、夏に流行る疫病や災難を防ぐことができるかと伝えられている『茅の輪くぐり』で、穢れを祓いました。



8の字を描くように歩きながら茅の輪(ちのわ)をくぐる

足立宮司の講話より(抜粋) 『旅の途中で日が暮れ、宿を乞うた武塔神(むとうのかみ)を、弟

で裕福な巨旦将来(こたんしょうらい)は門前払いしたが、兄で貧しい蘇民将来(そみんしょうらい)は、粗末ながらも出来る限りのもてなしをした。

数年後、武塔神が蘇民将来を訪れた折、茅で作った『茅の輪』を家族全員に授け、腰の上につけさせ、「われはスサノオノミコトである。疫病が流行したら、「蘇民将来の子孫である」と言えば災難は逃れる」と言った。

その後、果たして村に疫病がはやり、村人は皆死んでしまったが、茅の輪をつけた蘇民将来の家族は助かった。

それ以後、村の人々は、「蘇民将来の子孫也」と唱え、茅の輪を腰につけ、疫病から逃れるようになったという(備後国風土記)

「ホタル舞う」



6月下旬から7月にかけて、大石地区でホタルが見られました。下大石地区では祓川沿いで確認でき、大石小プール近くの三ノ輪橋付近がやや多かったようです。南方部では院主く小坂付近、北方部では谷神辺りの河川で確

認できました。現在は、ちらほら飛んでいる程度ですが、昔は、川や田んぼにホタルが乱舞していたそうです。

「ヤマユリ」㊦

7月後半から8月にかけて、湧水の里の管理棟付近に、ヤマユリの群生が見られます。

ヤマユリは日本特有の山中に生えるユリで、風貌が豪華で華麗であることから、『ユリの王様』と呼ばれており、甘く濃厚な香りがします。

以前は、大石の山間部でよく見られ、食用にも使われていたようですが、最近では少なくなりました。



湧水の里に咲くヤマユリ (昨年7月27日撮影)

大石の百花繚乱



下大石ふれあい花壇(阿久津)



西館ふれあい花壇(西館)



南又ふれあい花壇(小坂)



広畑フラワーロード(広畑)



院主さわやか花壇(院主)



なかよしフラワーロード花壇(右代)



北又ふれあい花壇(谷神)

サロン

4月から、社協の「いきいきサロン」制度を利用して、2つ女性のサロンが始まりました。

北方部女性会では、今までの高齢者との交流会を、月一回のサロン活動として始めました。6月は、菅野玲子さん（宮脇）を講師に招いてレクダンスを楽しみました。

下大石ふれあいサロンは、下大石の女性の交流を図りたいとの声に応え、新たなサロンとして立ち上がりました。6月は、ヨモギで草木染を行いました。



レクダンスで楽しく元気に（北方部）



ヨモギは淡い若草色に（下大石）

交流

6月17日、南方部会婦人部で、テープを使った籠作りが行われ、約30名が参加しました。大橋幸子さん（長畑）の指導を受けながら、籠作りを楽しみました。



お茶飲みも忘れ、夢中で籠作り

紹介

◎霊山ふれあいセンターより

今年の4月より、ふれあいセンターの職員として勤務している大脇尚子さんです。出身は梁川町、現在は保原町在住で、3人の子育てに奮闘中です。

「まだまだわからないことばかりで勉強中ですが、よろしくお願ひします。」



「初めまして、大脇尚子です。気軽に声をかけてください。」

挿絵 鈴木智子（中川地域おこし支援員）

二十四節気

○小暑（7月7日頃）

「大暑来れる前なればなり」

梅雨明けが近付き、暑さが本格的になる頃（温風至く蓮始開く鷹乃学習）

○大暑（7月23日頃）

「暑気至りつまりたる所以なればなり」

快晴が続く、気温が上がり続ける頃（桐始結花く土潤溽暑く大雨時行）



今月のレシピ

みよ蒸しパン

材料

天ぷら粉 300g、白砂糖 300g、重曹 20g、牛乳 200cc、食酢 100cc、卵 3個、味噌 50g

作り方

- ① 天ぷら粉・砂糖・重曹を袋に入れてよく混ぜる。
- ② ボールに牛乳・酢・卵・味噌を入れ、よく混ぜる。
- ③ ②に①を入れ、溶けるまでよく混ぜ合わせる（泡がプツプツ出るまで）。
- ④ 蒸し器に四角いクッキングシートを引いて、③を流し入れ、蓋をして、強火で20分、弱火で20分蒸す。
- ⑤ 竹串を通して、生地がついてこなかったら出来上がり。

※ごま、レーズン、フルーツなどを入れてもよい

（ウメ子）

行事予定

7月

- 14(土) 七夕コンサート(霊山中央公民館・大ホール)
- 15(日) 支障木・カーブミラー清掃(交通安全協会)
- 20(金) 第1学期終業式(大石小)

日枝神社例祭(祭礼、奉納行事など)

8月

- 1(水) 楽生会奉仕作業(霊山寺、大善寺)
 - 5(日) 霊山太鼓まつり(霊山中央公民館・駐車場周辺)
 - 12(日) 南方部納涼祭(南方部会館前)
 - 14(火) 北方部納涼祭(北方部運動広場)
- ※下大石盆踊りは開催未定

注：日時や時間は変更になる場合があります

日枝神社例祭(7/20)

田植えが終わって梅雨の明ける頃、稲の成長を祈って行われる「作祭り」が起源と思われる。

午前には祭礼や直会、夜は獅子舞や巫女舞、舞踊の奉納などが行われる。



奉納される獅子舞 (2011年)

お知らせ

◎太鼓の練習

「霊山太鼓まつり」に向けて、大石地区内の各太鼓保存会では練習を行なっています。

■南組(南方部会館)

毎週水曜日(午後7時半～)

■北組(北方部会館)

毎週木曜日(午後7時半～)

■下大石

7月下旬(日時等未定)

募集

◎「大石便り」記事募集!

大石の情報をお寄せください。

○7月中に行なわれた行事・活動

○行事予定(8月中旬～9月中旬)

○紹介(個人、集落、団体等)

○投稿(記事、写真、エッセイ等)

※集落の小さな祭りや、会合で決まったことなど、ジャンル、規模の大小を問いません。写真があると伝わりやすいです。

編集後記

なんとか『大石便り』を発行することができました。初回ということもあって、記事がほとんど集まらず、支援員の取材報告になつてしまいました。情報収集に限界を感じている次第ですが、今後は地元の方だからこそ知っている話や昔話などを記事に出来たらいなと思います。

私事ではありますが、大石に来てからの一年間、協力員として地元の方との橋渡しをしていただいた高橋トモ子さん、大橋庄信さん、小林節子さんに感謝の意を表したいと思います。ありがとうございました。今後は、支援員をサポートするボランティアとして、引き続き協力をお願いしているので、よろしくお願い致します。(支)

次号(8月号)は 8/9(木)発行予定

8月号の編集会議は、
★7/27(金) 19:30～

霊山ふれあいセンター
(情報を持って気軽にお越しください。出入り自由の意見交換会です)

★投書箱も設置中
(ふれあいセンター内)

連絡先

960-0893 伊達市霊山町掛田字段居 45 霊山総合支所 総務担当 地域おこし支援員 樋口健司
TEL: 024-586-3401 FAX: 024-586-2144 E-mail: kenji-higuchi@city.date.fukushima.jp